



チャンピオンズ・ライオンズクラブ

スペシャルオリンピックス・インターナショナル(スペシャルオリンピックス)を支援するチャンピオンズ・ライオンズクラブは、知的障害のある人たちに奉仕し、力を与えることに重点的に取り組んでいます。スペシャルオリンピックスとライオンズクラブ国際協会は、連携して世界中の知的障害者の視力を改善しているだけでなく、ライオンズクラブ国際協会の組織構造を活かして、障害の有無を問わずあらゆる人々がより多くの奉仕の機会を得られるようにしています。

ライオンズクラブ国際協会とスペシャルオリンピックスのグローバル・パートナーシップは、スペシャルオリンピックス・ライオンズクラブ国際協会オープニングアイズ・プログラム(オープニング・アイズ)の世界的拡大に伴い、2001年に始まりました。ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は今日までに、LCIF-スペシャルオリンピックス「ミッション:インクルージョン」パートナーシップに2,700万ドルを提供し、以下を実現させてきました。

- 446,656人余りのスペシャルオリンピックスアスリートに質の高い眼科医療を提供
- 229,914人を超えるアスリートに処方眼鏡を提供
- 世界中の22,000人余りのライオンズが時間を割き能力を活かしてスペシャルオリンピックスのために奉仕し、「われわれは奉仕する」というモットーを実践

チャンピオンズ・ライオンズクラブは、オープニングアイズやヘルシーアスリート®イニチアチブを支援すること以外にも、次のような活動によってスペシャルオリンピックスアスリートとその家族の暮らしを改善できます。

- ユニファイド・スポーツ®を推進し、活動にレオと青少年を含むボランティアを提供
- 地元でスペシャルオリンピックス大会を実施し、地域トーナメントで支援を提供
- 地元や地域の大会で視力検査や聴力検査を実施
- スペシャルオリンピックスの資金調達活動に参加
- ユニフォームや備品を提供
- アスリートや家族のための特別行事を支援または実施

知的障害のある人たちにも、チャンピオンズ・ライオンズクラブの会員になるよう勧めましょう。

チャンピオンズ・ライオンズクラブを結成するには

チャンピオンズ・ライオンズクラブは、二つの独立した組織のチームワークとコミュニケーションを必要とする独特のクラブです。チャンピオンズ・ライオンズクラブ結成の手続きに着手する時には、地域のライオンズクラブと地域のスペシャルオリンピックス組織の協力とコミュニケーションが不可欠です。結成の手続きは通常、従来型ライオンズクラブの場合と同じです。

まず、クラブを結成したい地域にあるスペシャルオリンピックス・プログラムと既存のライオンズクラブに連絡し、スペシャルオリンピックスアスリートのニーズを見極めた上で、新たなチャンピオンズ・ライオンズクラブに関するビジョンを共同で策定します。

ライオンズクラブ国際協会とスペシャルオリンピックスはグローバルなパートナーではありますが、スペシャルオリンピックスの各認定プログラムは必ずしもライオンズクラブの組織構造を承知しているわけではなく、地域のライオンズもチャンピオンズ・ライオンズクラブを知らないことがあります。そのため、地域のライオンズクラブとスペシャルオリンピックスに連絡を取って、両者のパートナーシップについて説明するとともに、チャンピオンズ・ライオンズクラブ結成への関心とその意義を伝えることが肝要です。

勧誘活動と新チャンピオンズ・ライオンズクラブそのものを成功させるには、結成にチームとして取り組む必要があり、チームのメンバーは経験豊富であるべきです。

スペシャルオリンピックスへの支援に情熱を傾けるライオンズは、新クラブの組織と結成に精通している必要があります。ライオンズとスペシャルオリンピックスのパートナーシップの力を理解している会員は、チームの貴重なメンバーとなるでしょう。地域のスペシャルオリンピックスのスタッフや関係者も、チームにとって優れた助言者となってくれるはずです。

新クラブ結成チームが新会員を勧誘する際は、「ライオンズがライオンズを勧誘する」ことを忘れないでください。新会員勧誘はスペシャルオリンピックスの責任ではありません。もちろん、スペシャルオリンピックスのスタッフ、ボランティア、家族にも参加を呼びかけることはできませんが、クラブ会員の勧誘に協力するかどうかは彼ら次第です。

「新クラブの結成」ウェブページ (lionsclubs.org/ja/start-a-new-club) を訪問し、新クラブ結成に関するリソースを熟知するようにしてください。例えば、以下のようなリソースがあります。

- ・ライオンズクラブと会員のタイプ
- ・レオクラブを結成
- ・クラブ支部を結成

確認と学習：

- ・新クラブ結成のためのワークショップ パワーポイント
- ・新クラブ結成ガイド
- ・新クラブ結成ワークショップ
- ・新クラブ・スポンサー・ガイド

ワークショップツールを確認：

- ・MyLCI入力ガイド
- ・新クラブ結成に向けた地域社会調査
- ・説明会のパワーポイント
- ・DIY新クラブ結成ワークショップ
- ・結成会議のパワーポイント
- ・MyLCIクラブ支部の申請についてのパワーポイント
- ・チャーターナイト企画ガイド

申請関連書類：

- ・ライオンズクラブ・チャーター申請ワークシート
- ・チャーターメンバー申込書
- ・チャーター申請チェックリスト
- ・チャーターメンバー報告用ワークシート

会員勧誘ツール：

- ・誘ってみよう！
- ・新しいパンフレット「こんにちは！」
- ・新会員勧誘のためのポスター

クラブを結成

チャンピオンズ・ライオンズクラブを結成するには以下が必要です。

- ・20名またはそれ以上のチャーターメンバー
- ・スポンサーとなるクラブ、地区キャビネットまたは地区委員会、リジョンまたはゾーン
 - 地区内外から共同スポンサークラブを指名することも可能
 - 既存のチャンピオンズ・ライオンズクラブに共同スポンサーを依頼することを検討
- ・地区ガバナーの承認
- ・必要事項を記入したチャーター申請書
- ・パートナーを選び、チャンピオンズ・ライオンズクラブとしてクラブのスペシャルティを選択することを説明
- ・適切なチャーター費と証明書類





説明会は会員候補が集まり、会員の特典や会費を含めて、ライオンズクラブ国際協会や新クラブについて詳しく知ることができる最初の機会です。この説明会では、可能な事業、活動、他のチャンピオンズ・ライオンズクラブの例などを挙げながら、地域におけるチャンピオンズ・ライオンズクラブのビジョンに関する情報を提供します。

説明会が終わったら、参加者に連絡して出席に感謝するとともに、結成会議への参加を呼びかけます。また、欠席した会員候補にも連絡し、説明会の成果と次回の説明会や結成会議について伝えます。詳細は国際協会のウェブサイトに掲載されている説明会のパワーポイントを確認してください。

結成会議では、会員候補が役員を決め、奉仕事業の機会について検討することになります。彼らは先に進む前に、新クラブチャーター申請書またはクラブ支部申請書を提出する必要があります。これは、会員が損害賠償責任保険の適用を受け、ライオンズのロゴを掲げて地域社会に奉仕できるようにするためです。

新チャンピオンズ・ライオンズクラブは、自治体名の後に「区別するための名称」として「チャンピオンズ」を付けて命名されます。商標に関する方針により、チャンピオンズ・ライオンズクラブの名称にスペシャルオリンピックスという語を使用することはできません。詳細については、4ページにあるスペシャルオリンピックスの一般規定に目を通し、スペシャルオリンピックスの商標に関する方針を確認してください。

チャーターナイトはチャンピオンズ・ライオンズクラブの結成を祝うとともに、スペシャルオリンピックスアスリートとその家族にこのクラブが奉仕するという心構えを新たにする機会です。アスリート、その家族、スペシャルオリンピックスのスタッフの代表を招待してください。彼らにチャーターナイトでのスピーチを依頼することや、アスリートにプログラムに参加してもらうことを検討するとよいでしょう。詳細は国際協会ウェブサイトに掲載されているチャーターナイト企画ガイドを確認してください。

ベストプラクティス

- スペシャルオリンピックスと緊密に協力する
 - 協力してスペシャルオリンピックスの予定表に行事と会議の日時が掲載されるようにする
 - クラブ役員とスペシャルオリンピックスの地域役員の間で年次企画会議を実施する
 - スペシャルオリンピックスのスタッフを定期的に例会に招き、プログラムの最新情報を交換する
- スペシャルオリンピックスの家族/地域社会との関係を築く
- 地域のライオンズにスペシャルオリンピックスをPRし、スペシャルオリンピックスの役員やアンバサダーにスピーチをしてもらう
- スペシャルオリンピックスの行事や大会を強化または企画する
- ニュース/ソーシャルメディアで成功を分かち合う
- 有能なガイディング・ライオンを参加させる





スペシャルオリンピックスの一般規定

ライオンズクラブ国際協会がクラブ、地区、国際協会を法的に保護するために商標に関する方針を定めているのと同様に、スペシャルオリンピックスも方針や規定を設けています。以下は、ライオンズクラブがスペシャルオリンピックス公式一般規定に準拠するための情報です。

- 1.ライオンズクラブはスペシャルオリンピックスの名称またはロゴをライオンズクラブ公式チャーター文書に使用しないものとする(つまり、ライオンズクラブは「スペシャルオリンピックス」やその略語をクラブ名に使用することができない)。
- 2.但しライオンズクラブは、スペシャルオリンピックス・プログラムおよびスペシャルオリンピックス運動の使命・目的・目標を支援するマーケティング活動、資金調達、ライオンズクラブの活動を通じてスペシャルオリンピックスを支援していることを示すことができる。
3. スペシャルオリンピックスへの支援を明示するライオンズクラブは、対象をスペシャルオリンピックスに限定する必要はなく、他の慈善活動も支援することができる。
- 4.ライオンズクラブが支援の対象をスペシャルオリンピックス・プログラムに限定することを希望する場合には、スペシャルオリンピックス・インターナショナルのライセンスに基づき、マーケティングやコミュニケーションに以下の表現を使用することができる。

- ・スペシャルオリンピックス【プログラム名とロゴ】を支援する○○ライオンズクラブ
- ・スペシャルオリンピックス【プログラム名とロゴ】と連携する○○ライオンズクラブ

スペシャルオリンピックスのライセンスは会員課 (memberops@lionsclubs.org) に連絡することで申請できる。

- 5.これらの条件でのスペシャルオリンピックスのロゴ使用は、スペシャルオリンピックスのブランドガイドラインに準拠するものとする。
- 6.ライオンズクラブによって調達された資金の一部または全額がスペシャルオリンピックスの活動に充てられる場合には、スペシャルオリンピックスはその資金を監督しない。
- 7.ライオンズクラブが調達した資金の全額がスペシャルオリンピックスの活動に充てられる場合には、そのクラブが支援するスペシャルオリンピックス・プログラムと連携し、両者間で活動と協力の調整を図るものとする。

ライオンズクラブ国際協会はスペシャルオリンピックスのパートナーです。すべてのライオンズクラブには、上記の規定を順守することが求められます。



会員開発部
ライオンズクラブ国際協会
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
Eメール: membership@lionsclubs.org • www.lionsclubs.org